

令和7年度 各務原市立蘇原中学校 学校経営方針

<目指す生徒像> 「元気」「笑顔」←「前向き」で「くじけない心」

「自律」「尊重」「創造」…社会で必要となる力

- ① TPOに応じた挨拶・礼儀・言葉遣いができる
- ② 時間を守って計画的に行動できる
- ③ 感情をコントロールし他者の立場に立って考えられる
- ④ 意見の対立や理解の相違を自分たちで解決できる
- ⑤ 信頼できる情報を収集・処理し有効に活用できる
- ⑥ ルールをふまえて建設的な主張ができる

60分

<各務原市の教育>
誇り・やさしさ・活力のある児童生徒
～一人一人が学ぶ喜びを実感～

<学校の教育目標>
未来に夢をもち、自立する生徒
～自律・尊重・創造～
(教育目標のとらえ)

未来に夢をもち…将来の夢や自分の可能性への期待感
自立する生徒…主体的・自立的な生き方を

<目指す教師像> 「元気」「笑顔」→「信頼される学校・教職員」

「自律」「尊重」「創造」…生徒の成長を願って

- 心身ともに健康に過ごす：在校時間等のセルフマネジメント
- 不祥事根絶と危機管理意識の向上：「法令遵守」「報・連・相」
- 指導力を確実に身に付ける：教科指導・生徒指導・学級経営
- 人権意識・人権感覚の向上：共感的生徒理解・適切な言葉遣い
- 共に学び合う・高め合う・支え合う同僚性と創造力の発揮

課題：「基礎学力」「自己肯定感（有用感）」「仲間を尊重する」

<「楽しい授業・教育活動」の創造>

【研究推進委員会及び各指導部を中心に】

1 「生徒が主役」「学びを深める」授業づくりと学力の向上

- (1) 生徒の実態把握に基づく授業改善・指導改善
 - 全国学テや実力テスト等の結果分析による実態把握
 - 「個別最適」⇔「協動的」…一体的な学びの充実
 - 生徒が自ら課題を追究するための意欲を高める導入の工夫
 - 「目的意識」と「他者意識」を大切にしたい対話的な活動
 - 学びの深まりを実感させる「指導と評価の一体化」
- (2) 担任中心の学級経営による「学習集団・規律づくり」
 - 教科・学習内容・活動・目的に応じた学習集団づくり
 - ・授業と休み時間の切り替え→「あいさつ」
 - ・全員が聞き取れる声の大きさと反応
 - ・ハンドサインによる意思表示と理解度の確認 等
 - タブレット端末の学習ツールとしての有効活用 等
 - 中間テストの分割実施（基礎学力・学習習慣の定着）
 - 朝活動・学習会等の実施・活用

2 多様性を受け入れ他を尊重する心と自己肯定感・自己有用感の醸成

- (1) 楽しく質の高い学級・学年集団づくりと集団・個別指導
 - 「当たり前」の日常を自分たちの手でよりよくなる活動
 - 「元気」「笑顔」にさせる自主的・自律的な生徒会活動
- (2) 多様性を受け入れ「仲間」を大切にしたい人権教育
 - いじめの未然防止及び早期発見・早期対応未
 - 「人権シリーズ」・「ひびきあいの日」の取組
- (3) 思いに寄り添う教育相談と楽しさを感じる居場所づくり
 - チームによる教育相談（SC・S相 等も含む）
 - 個の状況による学習活動室・そは～らでの居場所づくり
 - 心のアンケート・教育相談週間による心の安心安全づくり

<合言葉>：「前向き」で「くじけない心」を育て

「元気に登校 笑顔で下校」

<指導にあたって>

※学習指導要領、生徒指導提要、蘇原中の生活の手引き等、
指導・提案の根拠や理由、説明責任を明確にすること
※教育活動は、生徒に身に付けさせたい力やその力の発揮の
場として「必要・不必要」「やるべき・やる必要なし」を
根拠を明確にして検討する（Scrap? Re-build?）

1 自校評価・保護者アンケート等による課題把握

(1) カリキュラム・マネジメント

- 各種調査結果による実態把握と課題把握
- 教育課程の工夫改善（時数⇔週時程・指導内容）
- 放課後の研修・活動時間等の生み出し

(2) 組織マネジメント

- 管理職のリーダーシップと信頼される教職員体制
- 組織的対応（生徒指導事案・作業・事務処理等）

2 教員としての資質・能力の向上、スキルアップ

- (1) 全国的な調査結果等による指導成果と課題把握（学力・体力・問題行動・質問紙調査 等）
- (2) 全員授業公開による授業分析及び指導改善

3 コミュニティ・スクール活動の推進

- (1) 学校運営協議会による支援・協力体制
 - 2年生の「職場体験学習」の連絡調整
 - 地域の人材バンクづくりとその活用 等

<活力ある教職員集団と学校運営の推進>

1 教職員個々のスキルアップ

(1) 教員としても「個別最適な学び」と「協動的な学び」を！

- 指導部会・学年会・教科部会等でのOJT（授業づくり・中間・期末テスト・生徒指導・学級経営 等）
- 学級経営・生徒指導（教育相談）の指導力向上
→学習指導要領や生徒指導提要等の内容理解と遵守
→研修推進体制の整備とケース会議等の実施
→各種研修講座への意図的・自発的な参加…「研修履歴」
→「学び続ける意欲」「謙虚に学ぶ姿勢」「確かな専門性」

2 組織的な学校運営の実現

(1) 法令遵守と同僚性の発揮（コンプライアンス意識の醸成）

→無知は× 生徒・同僚・来校者への気持ちの良い挨拶

(2) 不祥事根絶・服務規律の徹底

- 不祥事根絶…同僚性の発揮（指摘しあえる明るい雰囲気）
- ビジネスマナー・接客能力の向上（電話・来客対応）

(3) 「報告」「連絡」「相談」の徹底…危機管理の「さしすせそ」

→「一何の原則」の徹底

→保護者や地域からの理解を確実に得ること（明確な事実や根拠に基づいた指導・説明責任を果たすこと）

(4) 分掌や業務遂行に関する創意工夫と「はい喜んで」の気持ち

→「8の日」「早く帰る日」の励行とセルフマネジメント
→「子どもにとってどうか」を視点に改善・働き方改革を
→お互いに支え合うこと 「お互い様」「おかげ様」の心

(5) 予算執行管理の徹底とコスト意識の高揚（時間と経費）